

2022年6月24日
九州急行バス株式会社

乗務員用サングラスの着用を開始します ～高速運転時の視認性向上により更なる安全性向上を図ります～

九州急行バス株式会社は、高速道路および自動車専用道路（以下「高速道路等」）、での高速走行時における乗務員の視認性を高めることで更なる安全性の向上を目指すべく、サングラスの着用を2022年7月1日(金)より実施します。

より遠方を確認する必要がある高速道路等を運行する乗務員にとって、太陽からの直射光や降雨・降雪後の反射光といった強い光に長時間晒されることは、そのまぶしさがストレスとなっていました。これまでは、運転席にある備え付けのサンバイザーを使用していましたが、カーブ等で太陽の位置が変わるごとに調節する必要があるなど、乗務員の負担となっていました。

今回導入するサングラスは、色覚に影響を及ぼさず直射光や反射光をカットすることでまぶしさの軽減が図れるもので、可視光線透過率も日本工業規格（JIS規格）で求められている安全性の要求事項以上としています。さらに、乗務員の状況に応じて「サングラスタイプ」と、「クリップオン(メガネの上に装着するタイプ)」のいずれかを選択でき、ストレスのない装着が可能です。なお、運用は以下の通りです。

○着用区間

高速道路等とその前後となる一般道で安全な脱着ができる機会（例：停車中）の区間

○着用判断

太陽からの直射光や降雨・降雪後の反射光により運転に影響を受けると乗務員自らが判断した時

今後も、より一層の安全運行に努めるとともに、お客さまに安心してご利用いただけるサービスを提供してまいります。